

読者の 思い

いつもお便り
ありがとうございます！
ございます！

お便りは
一部割愛させて
いただいております

とうございます。国道220号線沿い、鹿屋市古江町から垂水フェリーターミナルの間点あたりに立地しているのがアクセスもしやすいですね。路線バスの利用者たちにも愛される道の駅になってほしいと願います。(宮崎県在住/Y・K/40代男性)

垂

水を通るとワクワクします。新しいスポットが増えて1日に1件はここに寄ると決めて通います。先日は「たるたるばあく」へ行ききました。雨の日でしたが、人も多く1階をぶらぶら。そして2階の宮田屋珈琲へ。おいしそうなようかんやお土産に良い品もかなりあったので、ピーターになりたい場所です。(鹿屋市在住/さとちゃん/50代女性)

11月23日、道の駅たるみずはまびら開駅おめでとう

千

本イチョウ園が11月30日、全国でテレビ放送されました。いつも写真だけで見ていたので、本当にしかと見とれてしまいました。チャンスがあればこの頃に垂水へ帰ってみたいです。楽しみが増えます。(大阪府在住/タミー/60代女性)

タミーさん、お便りありがとうございます。今月号の絶妙景観は、今年の千本イチョウライトアップを掲載させていただきました。真つ暗な中に黄金色のイチョウ並木がとてもきれいな1枚となりました。また、今回は、タミーさんもお覧いただいたテレビ中継の日に撮影したもので、この日のために特別に設置されたライトで、いつもと違う美しさに観覧の方々も感動していました。今後も季節の風景をお届けできるように、広報誌づくりに努めてまいります。

垂

水市は大隅の玄関口として発展することを願っています。また、道の駅たるみずはまびらもオープンして活気が出てくることでしょう。(垂水市在住/K・Y/70代男性)

さとちゃんさん、Y・Kさん、K・Yさん、その他たくさんの方々より、道の駅たるみずはまびら(愛称・たるたるばあく)のお便りをいただきました。ありがとうございます。昨年11月23日に、道の駅

母

が垂水市出身で、毎月広報誌を送ってもらい、楽しみに拝見させていただいています。また、今月号にカレンダーも同封していただきありがとうございます。近所の方々や垂水出身の友達にも広報誌を貸して、周りからも喜んでもらっています。今後も楽しみにしております。(大阪府在住/ちゃん/40代女性)

ちゃんさん、お便りありがとうございます。広報誌を毎月お楽しみいただいているとのこと、嬉しく思います。垂水市では、広報誌「絶妙景観」を使い、カレンダーを作成しています。昨年撮影した垂水の美しい景観をお楽しみいただけたらと思います。今後も市民の皆様をはじめ、県内外の方々へ、垂水の景観や、地域の話題を発信してまいりますので、ご愛読のほど、よろしくお願いたします。

お便りお待ちしております。(詳しくは裏面をご覧ください。)

お便り&市長へのメッセージ

1 広報誌を読んだ感想や、市長・市政に対するメッセージなど何でも好きなことをお書きください。

.....

2 お便りを紙面内でご紹介させていただいてもよろしいですか? (はい ・ いいえ)

※ペンネーム記載の方はペンネームで、ご本名のみ記載の方はイニシャルでご紹介させていただきます。

※個人情報の取扱い

個人情報は、お便りのご紹介、プレゼントの発送及び統計資料作成以外の目的では使用いたしません。

※お便りはWEBサイトからでも受付可能!

広報誌へのお便りは、垂水市公式WEBサイトからでもお送りいただけます! お便りお待ちしております!



◎垂水市公式WEBサイト
⇒市政の動き ⇒広報・広聴
⇒広報誌 ⇒広報誌お便り

たるみずはまびらがオープンし、たくさんの方々にご来館いただいております。特産品が揃う物産館や地元食材を味わえるレストラン、大型遊具のある公園、180度視界の開けた海沿いの景観など、ご来場の方々がそれぞれの楽しみ方をしていただいています。また、来春には、新鮮な魚や精肉加工品の販売店、マリンスポーツが体験できる施設がオープン予定です。まだまだ楽しみが増える道の駅たるみずはまびらは、今後もご来場いただく皆様笑顔溢れる場所となり、広報誌を通じてご愛読いただく皆様にお届けできればと思っております。

新

庁舎、ワークシヨップで多くの意見があり、実際に建設するときには苦労があると思います。垂水の将来を見据えた地域開発をしてく

ださい。楽しみにしております。/カピクン/60代男性) カピクンさん、お便りありがとうございます。昨年12月号「新庁舎づくりを考える」では、市民と考える庁舎建設ワークシヨップについて掲載させていただきました。ワークシヨップでは、①設計事業者の新庁舎への提案内容の感想、②垂水の過去と現在、③庁舎建設をきっかけにやりたいこと、④新庁舎にほしい機能の4つをテーマに、参加者同士で意見を出し合いました。「学生などが気軽に立ち寄れる場所にしてほしい」、「高齢者と子供が触れ合える場所がほしい」などたくさんアイディアやご意見がありました。今後、市民の皆様からいただいた声を庁舎建設にいかし、市民に親しまれる新庁舎づくりを進めてまいります。ご愛読ありがとうございます。